

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）
の派遣について
～3月13日から64班を派遣～

平成23年3月11日14時46分の三陸沖を震源とした「平成23年東北地方・太平洋沖地震」は、宮城県栗原市で震度7を記録するなど、特に東北地方太平洋沿岸部に大きな被害をもたらしました。

国土交通省では、3月13日から直轄国道や河川、港湾施設の災害復旧計画の早期作成のため、全国の整備局から派遣されたTEC-FORCEによる道路、河川、港湾等の被災状況調査班64班を、4日間に渡って現地に派遣し、調査を行います。

なお、3月12日に災害対策ヘリコプター7機が出動し、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）先遣班、被災状況調査班、高度技術支援班等を派遣したところです。

1. TEC-FORCE（道路被災状況調査班）結団式
3月13日（日）13時より東北地方整備局前で結団式を実施します。

2. TEC-FORCEメンバー：
全64班（1班あたり3～4名）
関東地方整備局4班、北陸地方整備局22班
中部地方整備局9班、近畿地方整備局10班、中国地方整備局7班、
四国地方整備局8班、九州地方整備局4班

3. 調査概要

① 河川

調査期間：3月13日～15日の3日間
調査箇所：北上川、鳴瀬川、名取川、阿武隈川
調査内容：緊急災害復旧工事のための被災状況把握

② 道路

調査期間：3月13日～16日の4日間
調査箇所：岩手県、宮城県、福島県の国道6号、45号
調査内容：緊急災害復旧工事のための被災状況把握

問い合わせ先

東北地方整備局 TEL：022-225-2171（代）
住所：仙台市青葉区二丁目9-15
電話：022-225-2171（代）
企画部 防災課長 熊谷順子（内線：3411）